

## 6 東京都豪雨対策アクションプラン

### 6-1 策定方針

今般の台風被害等を踏まえ、豪雨対策基本方針に基づく2020年以降の取組について、これまでの取組の着実な推進と加速や、新たな取組による強化、令和元年台風第19号を踏まえた緊急対応を取りまとめ、概ね5年間の目標と取組効果の発現の見通しを明らかにします。

#### これまでの取組の着実な推進と加速

##### ・河川整備の更なる推進

環状七号線地下広域調節池等の8施設の整備〔R7年度までに稼働〕  
新たな調節池の事業化に向けた検討〔H30年度～〕

##### ・下水道整備の更なる推進

渋谷駅東口・杉並区荻窪地区の整備〔東京2020大会前に取水〕など

##### ・流域対策の促進・見える化

各区市の努力目標値の設定・進捗状況公表〔R元年度～〕

##### ・ソフト対策の推進

想定し得る最大規模の降雨を対象とした浸水予想区域図の改定〔R2年度まで〕など

#### 新たな取組による強化

##### ・対策を強化するエリアの拡大を検討〔R元年度～〕

##### ・流域対策モデル事業

重点的に貯留浸透を実施するエリアを選定〔R2年度～〕

#### 令和元年台風第19号を踏まえた対応

##### ・河川施設における緊急の取組

多摩河川における局所改良や監視カメラ等の設置〔R元年度～〕

##### ・下水道施設における緊急の取組

樋門等の施設改良及び操作情報等の共有〔R元年度～〕